



浪高だより

Aomori Pref. Namioka High School

第13号 令和 5 年10月10日(火)発行

〒038-1311 青森県青森市浪岡大字浪岡字稲村 101-2

Tel 0172-62-4051(代表) fax 0172-62-1556

<http://www.namioka-h.asn.ed.jp/>



令和2年10月10日(土)
創立90周年記念式典挙行

令和5年度『空き缶壁画』完成（34回目）

迎 ～ねぶたん・ハネトンと青森観光を元気に～

10月4日（水）

今年の猛暑により吊り下げを約1ヶ月繰り下げた「空き缶壁画」ですが、10月4日（水）に完成しました。今年度も4月から始めたアルミ缶の回収は、保護者の方々や地域住民の方々のご協力により多くの空き缶を集めることができました。心より感謝申し上げます。

また、今年は浪岡養護学校さん、浪岡中学校さんが空き缶回収や洗浄に協力をして下さいました。さらに、こども園瑞穂さんは、運動会に参加して下さいた際に、空き缶を持参してくれました。

吊り下げ日当日も、浪岡中学校のボランティア部の皆さんと先生方、浪岡養護学校の先生方、弘前のりんごの里さんが見学に来て下さいました。

また、地域の方々や保護者の方々も一緒に完成を見守って下さいました。

多くの方々のご協力により完成した空き缶壁画は、11月7日（火）まで吊り下げ予定です。午後6時から8時までは、ライトアップも行っています。たくさんの方々にご覧になっていただきたいと思います。



今年の空き缶壁画は、
「迎～ねぶたん・ハネトンと青森観光を元気に～」
 をテーマとし、

新型コロナウイルス感染症が第5類となった今年、コロナ禍で冷え込んだ青森県の観光を盛り上げたい、そして青森空港がある浪岡でたくさんの観光客を出迎えたい という願いを込めて原画が作成されました。

原画は、31HRの 奥瀬 美結 さんがデザインしました。

制作は、全学年で役割分担をして春から行いました。放課後や夏休み中に空き缶の洗浄作業を行い、予定では夏休み明け2学期に入ってから針金通し制作・調整に入り、9月の初めには校舎外壁に壁画を吊り下げるはずでした。しかし、猛暑のため作業を延期し、10月の吊り下げとなりました。今年も全校生徒の頑張りにより無事に完成を迎えることができ、全員で大きな達成感を味わうことができました。サプライズで本物の『ねぶたん』と『あぶたん』が駆けつけて、写真撮影に華を添えてくれました。



【原画 31HR 奥瀬 美結さん】



SOSの出し方教室 9月27日(水)

9月27日(水)、SOSの出し方教室が行われました。今回は、一般財団法人高橋聡美研究所代表の 高橋 聡美 氏を講師にお迎えして、不安やストレスへの向き合い方や周囲への相談の仕方などを学ぶことを目的として実施されました。「自分も大事 相手も大事 自分を本当に好きになるために」というテーマで、ワークシートを使用しながら自分と向き合っていく活動をしました。高橋先生の優しく楽しいお話を聞きながら、とても貴重で温かい時間を共有することができました。



浪高HP



浪高YouTube



浪高Instagram



浪高Twitter

